



調査  
事件  
15

## 福島漁港海岸環境施設 (横綱ビーチ) の管理

－ 1月24日調査 －

### 監視体制を改善し 安全対策を万全に

#### ビーチの監視体制について

前回指摘した内容のうち**水域清掃、海浜調整等の施設維持について対応・改善されたことは評価します。**

しかし、**監視体制は前回指摘した救急救命講習受講の対応が改善されていません。**受講経験者が2名しかいない状況は、不測の事態に対応できるのか心配されます。講習は毎年受講するべきもので、次年度の業務委託では、従事者へ独自の救急救命講習を実施するか、町民プールで開催される日赤による救急救命講習の受講を約束させる等の対策を検討してください。

監視員が高齢化している現状は一定の理解をしますが、**事故等へ対処する監視体制の維持は管理者の責務です。**特に利用者が多い土日の体制を万全にするためには、高校生や消防署等に協力を依頼する方法も考えられますので検討してください。



調査  
事件  
13

## アワビ陸上養殖事業の 進捗状況

－ 1月24日調査 －

### 事業を継続していくため 安定した生産体制が必要

#### 安定した生産のため対策を

岩手県の民間業者から購入する種苗は、サイズが今までより大きい(30ミリ)など、これまでのデータが通用しないことも想定されます。**種苗の斃死率を抑えるためにも関係機関等と連携し、慎重な対応(エサやり・管理方法等)を望みます。**

町養殖施設でも、栽培公社の病気発生要因、種苗の成長不調要因について分析し、**安定的な生産体制を確保するために必要な対策を検討してください。**

※斃死(へいし)…動物等が突然死ぬこと

#### 事業継続のため販売価格検討を

今回の対応で事業費が増加しても販売価格を上げない、という町の考えについて一連の事業効果は評価しますが、**今後も事業を継続していくためには費用増加分を販売価格へ転嫁することも考慮するべきで、町の事業遂行には、事業の実質収支を明確に示し情報共有することも重要であると考えます。**





調査  
事件  
5

## 福島商業高等学校の 魅力化

— 1月31日調査 —

### 町の魅力が伝わる 受け入れ体制が必要

#### 太陽光パネルは雪や重量対策を

新潮学舎の増築に合わせて太陽光発電等の導入を計画していますが、**冬期の発電効率低下や堆雪による建物への重量負荷などトラブル発生が心配**されるため、関係課や設計業者と十分協議・検討を行い、効果が発揮されるよう努めてください。

#### 町全体での受入体制づくりを

新潮学舎の増築にあたり、財源確保のため過疎債の対象となる定住促進住宅整備事業とすることは理解しましたが、定住促進住宅として運用していくには町としても**町外から来た生徒たちが福島町に魅力を感じられる地域教育を関係機関と協力して組み立てる必要があります**。町・教育委員会と地元企業等が状況を共有、協力しながら受け入れ体制づくりについて積極的に検討してください。

※過疎債…人口減少が著しい地域（自治体）が活用できる借入金（町の借金）で、借入額の70%が交付税として算定（収入）となるため、町の財政にかかる負担が軽くなる。

調査  
事件  
3

## 部活動の地域移行への 取り組み状況

— 1月31日調査 —

### 渡島西部四町での 連携で体制づくりを

#### 外部指導者確保に向けて

教職員の負担軽減を図るためにも、**外部指導者の活用を検討すべき**と考えます。団体を対象としたアンケート調査では、指導者として協力することは厳しいという結果ですが、**団体に所属していない経験者もいます**。また、**幅広く協力者を募集し、体制を整えることを考慮し、対象を町内に限定せず西部四町の枠組みで探す**ことで外部指導者確保の可能性が広がると考えられますので、検討してください。

#### 子供たちの希望が叶う環境

希望する種目があっても、賛同する生徒が少なく実施できない場合も考えられるため、**近隣町で連携し情報共有を図りながら、子供たちの希望に沿ったスポーツ環境が提供できるような体制づくり**についても積極的に検討することを期待します。





調査  
事件  
14

## 昆布養殖作業省力化検討計画

— 2月6日調査 —

### 積極的な情報収集と 問題意識の共有が必要

#### 昆布養殖作業省力化検討計画 の策定について

計画を策定する前提として、**昆布養殖の現状を正確に把握するためのデータ**（廃業した件数、新規着業の件数、就業者数等）**収集について、十分でないことが懸念されます**。実態を適切に把握した上で策定業務を進めるよう努めてください。

省力化の方策として地上作業の共同化を挙げていますが、**共同化が難しい要因として、昆布養殖漁家が複数の部会に分散し、独自のルールで作業するなど協調性が低いことが心配**されます。委託業者から省力化・共同化の必要性・効果について昆布養殖漁家・漁業協同組合へ説明し、問題意識を共有することで部会の統一を促す必要があると考えますので検討してください。

作業省力化の妨げとなっている「毛（ヒドロゾア）」の対策は、水産試験場や研究機関の成果等の情報を積極的に収集し早急に検討してください。



調査  
事件  
12

## 岩部地区等活性化基本構想の策定

— 2月6日調査 —

### 地区住民の理解、 各団体との連携が必須

#### 岩部地区の活性化について

基本構想案の岩部地区ちようかんず鳥瞰図では、河川を活用した水辺、岩部展望公園、キャンプサイトなどの整備が挙げられていますが、**同地区はシカやクマ等の出没が想定されるため利用者の安全対策が必須**であり、専門家等から意見を十分聴取し整備されるよう望みます。



#### 岩部クルーズについて

年々運行状況も上昇傾向にあり、岩部地区活性化の中心的な事業ですが、**出航率が45%と予約者の半数は乗船できない状況が続いています**。より多くの方に体験してもらうための実施期間延長や、1日の運行ダイヤの見直しが必須であり、安全面に十分注意しながら検討してください。



調査  
事件  
7

## 定住促進住宅整備事業

－ 2月14日調査－

### 深掘りした調査・分析を

#### ニーズ調査について

現在の住宅に満足していない世帯が一定数いる一方、満足している世帯も居ることや、賃貸方式の住宅を「希望しない」世帯が「希望する」世帯を上回るなど、**事業を進めて行くためには、より深掘りした調査の実施・分析が必要**と考えますので検討してください。

#### 家賃の設定等について

新栄町に整備している定住向け町有住宅と同様に**民間の家賃相場を参考に決定すること**ですが、定住向け住宅の整備主旨に逆行することがないように、**入居要件・家賃の設定には、十分配慮し慎重に検討**してください。

#### 今後の建設計画について

令和6年度から隔年で1棟ずつ予定し、その都度設計を行うとのことですが、**毎回設計を行うのは非効率的であり、経費節減を強く意識して進める必要がある**と考えますので検討してください。

調査  
事件  
6

## 福島松前間防災道路実現に向けた取り組み

－ 2月14日調査－

### 引き続き要望活動が必要

#### 早期完成に向けた要望活動を

**測量調査等が開始されたことは大きな一歩**ですが、引き続き渡島西部四町の共通理解・協力を得ながら**早期完成に向け要望活動を強力に推進する必要がある**と考えます。

測量調査の結果やルート等の方向性を決定する経緯については、**町民に対して説明会を開催し、町民の理解を得ながら進めるよう望みます。**

国・道への要望と合わせて、**現道(白神～松浦間)の今後の位置づけについて、十分協議する必要がある**と考えますので検討してください。

#### 松前半島道路全体の整備要望

高規格道路としての松前半島道路の整備は、第2青函トンネル構想においても自動車運行の接続道路として必須であるとしています。

**松前半島道路全体の整備要望は、第2青函トンネル構想の推進と連動させ、双方の必要性を北海道に積極的に周知、要望されるよう望みます。**



調査  
事件  
1

## 福島商業高等学校の 魅力化

— 4月17日調査 —

### 青少年交流センター増築 と学生の支援を

#### 定住促進住宅としての運用

年17名の受入計画となっており、入学生と移住定住希望者の優先度や目標値を超えた場合の受入対応について検討が必要と考えます。

#### これからのPR活動

全国で同様の取り組みを始めている学校が増えてきており、これからも福島町を選んでもらえるよう、さらなるPRが必要と考えます。

#### 冬のレクリエーション

年間を通して魅力ある福島町をPRするためにも冬のレクリエーションの場が必要と考えます。

※レクリエーション…自由時間に行う娯楽

#### 学生への支援

利用者が26名となり、様々な課題も想定されます。子供達の自主性を尊重しながら安心して生活できる体制づくりに努めてください。

卒業後の進路も福島町の子供達と同様に支援する姿勢が重要であり、町に愛着を持つ人材を育成し、定住する手立てを早急に検討すべきと考えます。

調査  
事件  
11

## 第9期介護保険事業 計画の策定

— 2月16日調査 —

### 分かりやすい情報周知と、 将来を見据えた体制整備を

#### 肺炎球菌、带状疱疹 予防接種の助成

带状疱疹予防接種は初めての助成となりますが、高齢者からの要望が多く寄せられていることから、速やかな助成を望みます。

周知の際は理解しやすい工夫を検討してください。

#### 介護予防の推進

独居や老々介護、親族が町外に居住している場合が多く、介護申請に至る前に高齢者の状況を把握するための体制づくりが必要と考えます。

「医療」を担う町立診療所が重要な役割を担うと考えられるので、より一層「介護」と「医療」の連携を密にした体制作りを望みます。

#### 広域的な連携

人口減少が続き被保険者数がピークを越え、単町で施設を整備・維持していくことがより困難になることは明白です。渡島西部四町の課題として「施設の集約」「役割分担」等、介護事業の広域連携について検討すべきと考えます。